

2月です。発行が遅くなってしまいました。申し訳ないです。

TOPICS

今月の練習予定

移動ドと実音の話

GENERAL PAUSE

今月の練習予定

2月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
2	13	19:00～	合奏
	20	19:00～	
	27		団内アンサンブルの練習
3	6	19:00～	
	13		団内アンサンブルの練習

今後の予定です。

団内アンサンブル：2025年4月24日

団内アンサンブルの時間割は、配布済み分の時間割通りです。

公民館祭り 2025年7月27日（日） 午後

演目：無敵の鷲、スペイン組曲より「タンゴ」、ひょっこりひょうたん島、時代劇スペシャル、サザエさんOP曲&ED曲

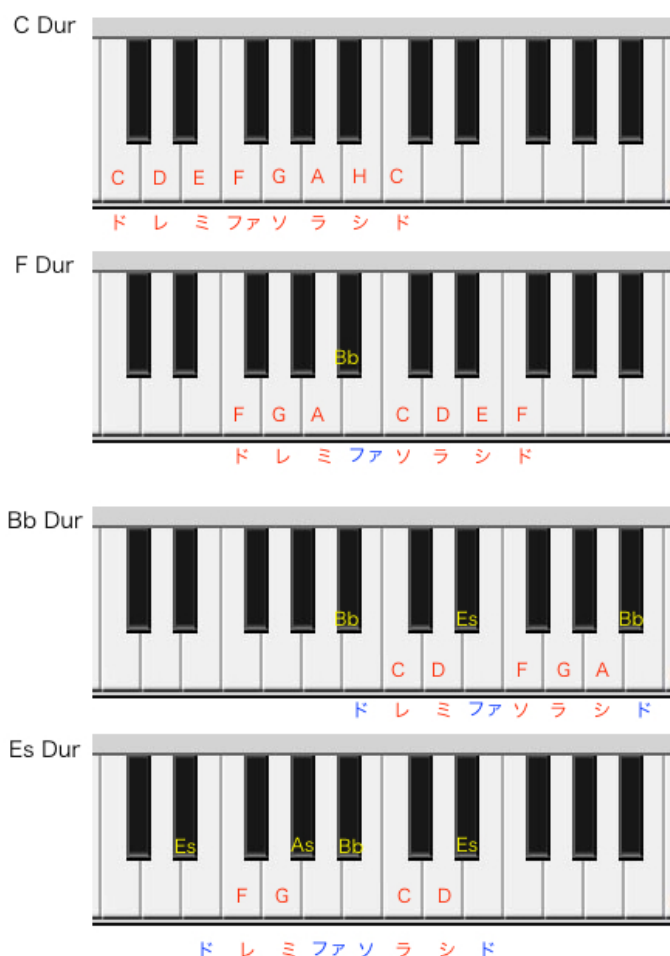
夏祭り 2025年8月予定

演目：ケセラセラ、風になりたい、レイダースマーチ、ビューティフルスマイル、となりのトトロ、ひょっこりひょうたん島、時代劇スペシャル、サザエさんOP曲&ED曲、星屑のステージ、I love you SAYONARA

音の祭典：2025年11月9日

移動ドと実音の話（再掲載）

過去にも掲載をしたことがある話ですが、再掲載します。



用いて合奏をしています。

来月は、ドイツ音名の＃と♭の時の読み方の違いについてお話しします。

編集後記

たまには、他のパートを吹いて勉強してみようと、アンサンブルでアルトサックスを吹いてみました。まあ、思っていた以上に音が出ないことにびっくりしました。<了>

リコーダーをはじめとした、それぞれの管楽器には、調性というものがあります。

同じ「ドレミファソラシド」でも調性が違うと、ドの音が違います。これを「移動ド」と言います。

移動ドの場合、ドの音は、C管の楽器はC、F管の楽器だとF。B♭管の楽器はB♭。Es管の楽器はEsの音がドの音です。

パート練習では同じ調性の楽器が揃うので「ド」とか「レ」という言い方も通じるとは思いますが、合奏の場となると話は変わってきます。

ここが吹奏楽のややこしいところです。

（SaxはアルトとバリトンがEs管、テナーがB♭管なので話は別ですが・・・）

このややこしいのを解決するのが、「実音」です。実音はドイツ音名のことを言います。合奏やアンサンブルの場では、実音が共通の言語です。

指揮者が「G」と言えば、C管だとソ。F管だとレ。B♭管だとラ。Es管だとミを鳴らします。

吹奏楽団では、実音で「ドレミファソラシド」を